

2025-2026年度



西脇ロータリークラブ週報

No.5 第2867回 令和7年8月18日

今週の歌:奉仕の理想

プログラム

「卓 話」 岡井昭憲会員

吉田会長のテーマ

「ロータリアンの自覚と誇りをもってロータリーライフを楽しもう」

会長 吉田 康志 幹事 赤井 浩起

例会日 月曜日 12:30-13:30

例会場 西脇ロイヤルホテル 2F Tel:0795(23)2000

事務局 西脇商工会議所内

〒677-0015 西脇市西脇 990

Tel:0795(22)3901 Fax:0795(22)8739

8月4日(月) 第2866回例会記録

◎お客様

RI第2680地区ガバナー 城 守様(姫路RC)

// 代表幹事 三木健義様(姫路RC)

◎出席・・・会員数 42 名 出席 39 名 (MU 1 名)

(出席免除会員 4 名・休会 1 名)

会長の時間

吉田康志会長

私は、「職業奉仕」という言葉に惹かれてロータリーに入会しました。しかし、そのときの私の職業奉仕の考えは少し違っていたようです。私が行っていた司法過疎地での無料法律相談等の「自分の職業を通して社会に奉仕するのが職業奉仕である」という考えは誤っているようで、職業を通そうが通すまいが、社会に奉仕するのだから、この奉仕活動は社会奉仕であるとのこと。職業奉仕とは完全なロータリー用語です。「職業」とはお金を儲けるための手段。これは自分自身のためのもの。「奉仕」とは世のため人のためのもの。この全く正反対の二つの言葉が一つになっているために非常に難解になっています。理解するには、金を儲ける心も世のために尽くす心も同じ一つの心であることを認識することが必要です。すなわち、「世のために奉仕する心を持って職業を営むべき」と考えます。それは、「人を泣かせるような金儲けをしてはいけない、人を騙して金儲けをしてもいけない、非道徳的・非社会的行為をして金儲けをしてはいけない、世のため人のためになるような金儲けをしなければならない」ということです。職業奉仕は、高い倫理観を持って業務を遂行し、依頼者や顧客に感謝されながらお代を頂戴することと考えます。「職業倫理を提唱していくのがロータリーである」と言えると思います。



幹事報告

(来 信)

○地区事務所より、

・「危機管理・青少年奉仕セミナー」のお知らせ
9月27日(土) 13:30～

於：三宮研修センター

・2028-29 年度ガバナー候補者「ガバナーノミニ
ー・デジグネート」候補のお願い

・ロータリーカードについて

・兵庫さい帯血バンク創設 30 周年記念式典・コ
ンサートのご案内

9月14日(日) 13:00～ 於：神戸新聞松方ホール

・明石RCより、「創立 75 周年記念式典並びに
祝賀会」のお知らせ

10月24日(金) 17:30～

於：ホテルキャッスルプラザ

・富良野 RC、柏原 RC より、週報

ニコニコ箱

城 守ガバナーより

高瀬(英)会員 城ガバナー公式訪問ありがとうございます。健康に留意され、ガバナー生活お楽しみください。

矢納会員 母校、東洋大姫路高校、甲子園出場おめでとうございます。皆様、応援よろしくお願いします。

高瀬(幸)会員 城ガバナー、ようこそ西脇へ。

笹倉会員 先週は後藤直樹会員にお世話になりました。

岡井会員 先日、藤原都子会員にお世話になりました。ありがとうございます。

藤田会員 母校野球部が兵庫代表として甲子園に出場できました。うれしい限りです！

※本日のニコニコ 28,000 円

誕生日・結婚記念日・連続出席祝い 67,000 円

※本年度累計額 (8/4 現在) 213,000 円

🌸 本日の花：リンドウ

プログラム

「公式訪問」

RI 第 2680 地区ガバナー 城 守 氏

西脇ロータリークラブの皆様、ただ今ご紹介をいただきました 2025-26 年度国際ロータリー第 2680 地区ガバナーを拝命しました姫路ロータリークラブ所属の城 守でございます。



よろしくお願い申し上げます。

西脇ロータリークラブ様は、高瀬英夫パストガバナーを輩出された歴史と伝統あるクラブでいらっしゃいます。本日この例会開始前に約 1 時間、吉田会長・赤井幹事のお二人と私・三木代表幹事の 4 名で会長・幹事懇談会を行い、西脇クラブ様の現況報告などをお聞きしました。吉田会長はフランチェスコ・アレツォ国際ロータリー会長のメッセージ、地区ガバナーである私の地区行動指針にもご理解を示していただき、西脇ロータリークラブ様の運営方針を説明していただきました。特に行動計画委員会では、西脇ロータリークラブ行動計画をご提示いただき、地区数値目標を目指していただけるとの事。さすが、昨年度まで地区行動計画委員会委員長を務められた高瀬パストガバナーのクラブです。また、65 周年に向けて、会員目標を 50 名とされるなど力強いお言葉を聞かせていただきました。

今年度地区におきましては、高瀬英夫パストガバナー、井上勝彦様、藤井英理様、数原泰三様、藤原都子様、上郡法之様にご奉仕いただきます。一年間よろしくお願い申し上げます。

さて、本年度から RI 会長テーマが「メッセージ」へと変わりました。「UNITE FOR GOOD よいことのために手を取りあおう」です。このメッセージは国際ロータリーとしてのメッセージで、翌年度以降も使われるかも知れないという含みを持たせています。皆さまもご承知の通り、デ・カマルゴ氏は、突然 6 月 8 日に会長エレクトの職を辞任されましたが、すぐに RI 細則に則り新しい会長エレクトが選出されました。今年度会長のフランチェスコ・アレツォ氏は、この RI 会長メッセージは、当然のことながら引き継がれたものです。このメッセージは、政治、地理、イデオロギーでますます分断されている世界において、結束する力となるようロータリー会員に呼びかけるものです。思い起こせば、まるで今回の事態を予期していたかのような会長テーマから会長メッセージへの転換でした。メッセージで一番強調されているのは、会員の力です。組織全体で会員増強に力を注ぐことが不可欠です。ロータリーの最大の財産、それは会員で

す。その会員増強とクラブ活性化に向けたロードマップは、革新、継続性、パートナーシップという不可欠な 3 つの柱に基づいています。それを受けて、今年度のガバナー行動指針は、RI 会長のメッセージをもとに地区運営の継続性の意味も込めて「手に手つないで 革新的な行動をしよう！TAKE ACTION TOGETHER！MAKE INNOVATION！」としました。2022-23 年度地区大会では新たな 3 ヶ年地区戦略計画が採択され、新たな地区ビジョンが施行されました。それは「私たちは、ロータリーの中核的価値観・奉仕の実践を尊重し、自らの人間力を高めるとともに、活気にあふれ、魅力あるクラブの実現を目指し、地域社会や世界に持続可能な良い変化を生むために行動します。」です。今年度が仕上げの 3 年目になりますので、地区行動計画委員会で次年度以降の地区ビジョンの見直し、もしくは継続を検討してまいります。

<3-Year Rolling Goals>

国際ロータリーは活動や目標の継続性を重要な課題と位置づけ、2024-25 年度をトライアル期間の初年度とし、地区やクラブに対し理解と協力を要請しています。これはクラブの発展と活性化のために行うものです。私たちが時代の変化と共に具体的に変化していく為に、新たな挑戦のチャンスととらまえ実践をお願いいたします。

<クラブサポートミーティング>

今年度は各重要項目のクラブ目標達成をサポートする新たな施策として、定期的なオンラインミーティングを開催し、ガバナー及び地域リーダーがクラブの目標に対する進捗を把握、共有し適宜対応策の検討、助言を行えるようにしてまいります。このミーティングを効果的なものにする為に、クラブ会長にはご理解とご協力をお願いいたします。

ここで 2 点皆さまにお願いがございます。一つ目は、10 月 24 日の「世界ポリオデー」に向けて、クラブとしてポリオ根絶のアクションを起こしていただきたいのです。できればロータリアン以外で地域の方々への認知度が上がるようなことを考えて、その光景を写真に撮ってフォトコンテストに応募していただきたいのです。二つ目は、2026 年 6 月 13 日～17 日に台北国際大会が開催されます。早く申し込むほど価格が安くなっていますので、皆さまお誘いあわせの上、多数のお申し込みをお願い申し上げます。

最後に、今年度は今までに増してお願いすることが多くなり皆さまにはご負担をおかけしますが、今まで以上にクラブが活性化することを夢見て、皆で手を取りあって、成長、奉仕、つながりの旅路を共に歩んでまいりましょう。本日は誠にありがとうございました。

今後のプログラム

8 月 25 日(月) 「西脇高校 IAC 活動報告」

9 月 8 日(月) 担当：行動計画委員会

9 月 1 日(月)

担当：雑誌広報委員会

9 月 15 日(月)

休会（敬老の日）